

藤沢市統合公開型GISプロポーザル

企画提案項目一覧

1 基本事項

事業内容や事業規模、経営状況、企業理念、企業変遷、特徴等を記載するとともに、実施要領及び仕様書に記載された当市が抱える課題やめざす姿を踏まえて、提案の基本的な考え方、方針を記載すること。

2 業務実績

地方自治体が発注した、統合型GIS及び公開型GISの構築実績(構築中は除く)、発注者、業務内容、契約期間等を記載すること。

なお、業務内容については、次のとおり分類すること。

- ・統合型GISに関すること
- ・公開型GISに関すること

3 EBPM

全庁的なEBPMを推進するために有効な分析機能や検索機能等に関する提案を記載すること。

4 オープンデータ

オープンデータ化を推進するために有効な機能に関する提案を記載すること。

5 統合型GISと公開型GISの連携

統合型GISに搭載されているデータを効率的に公開型GISで公開できる機能等に関する提案を記載すること。

6 庁内データ管理

庁内各課が所管する地図情報を横断的に活用でき、かつ、地図情報の鮮度を保つための機能等に関する提案を記載すること。

また、仕様書別紙4に示す日次・週次自動連係について提案の詳細を示すこと。

7 動作とUIについて

ヘビーユーザーだけでなくライトユーザーも含めて広く全庁的に活用できるため、動作速度及びUIに関する提案を記載すること。なお、動作速度に関しては、次に掲げる動作に要する時間について、SLAとして貴社が提示できる秒数を示すこと。

ここで提案を受けた秒数については、貴社が本プロポーザルの優先交渉権者となった場合にSLAとして仕様に盛り込む数値とする。

指標名	定義	SLA
システム起動時間	統合型GISについて、ログインID、パスワードを入力してからシステムが起動するまでの時間が基準値内である割合	〇〇秒以内 95%以上
画面遷移時間	スクロールしてから地図が表示されるまでの時間が基準値内である割合	〇〇秒以内 95%以上

8 開設準備

(1) 作業計画

システム構築や機器の準備、データ移行、研修などの新統合公開型GIS運用開始までの準備に関する作業計画（案）を記載すること。

(2) 新統合公開型GISインフラ体制・セキュリティ

新統合公開型GISのシステム構成図（ネットワーク、ネットワーク機器、データセンター等、全体が分かるもの）を示すこと。その上で、

実施するセキュリティ対策について、システム構成図におけるどの部分に関する対策なのか分かるように記載すること。

また、導入する新統合公開型GISそのもののセキュリティ対策について、「ウェブアプリケーションのセキュリティ対策に関する仕様書」に従い、「ウェブアプリケーションのセキュリティチェックシート」のチェック項目の遵守状況を記載すること。遵守していない場合は、遵守できていない理由や対応不要とした理由について、記載すること。

9 新統合公開型GIS運用保守体制

(1) 通常時の保守体制

通常時における保守やヘルプデスク等のサポート体制について記載すること。

(2) システム障害時の対応

通信機器やシステム等の障害発生時・故障時における対処方法や復旧方法について記載すること（大規模災害等、緊急時の対応を含む）。

(3) 脆弱性への対応・バージョンアップ

システムにセキュリティ上の脆弱性が発見された場合、機能改善のバージョンアップが提供された際の対応方法等について記載すること。

10 その他有益な提案

そのほかで、仕様書で要求していないが、本業務委託の趣旨に照らして有益となる提案があれば記載すること。

以 上